人づくり 講演録 SPECIAL

上段左から
教育委員会生徒指導課 担当課長 石塚 宏亘（京都府警から派遣）
人づくり21世紀委員会 幹事長 新家 忠弘
堀川高校２年 寺村 光 さん
堀川高校２年 上田 凌誠 さん
地域生徒指導連合会 会長 松村 泰弘（京都市立八条中学校長）

下段左から
西京高校２年 佐藤 来唯 さん
紫野高校２年 川嵜 陽菜 さん
京都市教育長 在田 正秀
銅駝美術工芸高校１年 中田 うの さん
銅駝美術工芸高校１年 家元 莉沙 さん

人づくり連続講座・京都市地域生徒指導連合会 研修会

2/23開催「薬物乱用防止」シンポジウム

子どもの命を守りきる！

京都市立高校の生徒たちと「『薬物乱用防止』シンポジウム」を開催。警察関係、学校関係、保護者の各代表と語り合ってもらいました。

身近に迫る「違法薬物」

参考データ出典「違法薬物」に関するアンケート調査（京都府警察本部）
平成27年11月下旬から12月上旬に実施し、10項目の質問に京都府内の高校生72,131人のうち7,860人（11%）が回答（一部抜粋）

問8	今までに違法薬物を使用するよう誘われたことはありますか	ある 102名	ない 7,679名 無回答 79名
問9	違法薬物を手に入れることが可能だと思いますか	思う 2,846名	思わない 4,937名 無回答 77名

当事者意識を持って、みんなで取り組むべき課題

新家幹事長▶昨年秋に起きた薬物乱用の事案で、小学生にまで危険が及んでいた事実は衝撃的でした。今回の件は、学校ではなく家庭・地域で起きました。我々が当事者意識を持って取り組むべき問題だと思います。

佐藤さん▶京都府内の高校生を対象にしたアンケート（右上）で、「今までに違法薬物を使用するよう誘われたことがある」と答えた人が約1%。少ないと思ったけど、府内の高校生に換算すると1,000人弱にもなることに驚きました。遠い存在と思っていても、数で見ると違法薬物は身近に迫って来ています。

上田さん▶僕もそのアンケートで「違法薬物を手に入れられると思う」に丸をつけました。今はスマートフォンなどが普及していて、密売人と会わなくてもネットから入手が可能と聞きます。そういう意味で、スマホは危険なツールにもなり得ます。違法薬物は心の隙に入ってくる。スマホなどの使い方もしっかり考えなければいけません。

何が危険かを具体的に知り、備えることが大切

中田さん▶私は家庭に当事者意識がないと感じました。親は、自分も自分の子どもも絶対に違法薬物と関わりがないと思っています。ただ、親も昔は違法薬物を身近に感じたことがあったようです。でも時間が経つと忘れてしまって、意識から遠のいていってしまうものだと感じました。

家元さん▶母も高校生の頃に、生徒代表で薬物乱用について調べて、発表したことがあったそうです。調べる中で、違法薬物を使っていた人の話を直接聞く機会があり、その人がとても悲しい目をしていたことが印象的で、それで一層「違法薬物はやっちゃいかん」と思い知ったそうです。普段よく冗談をいっている母が、その話をしている時はとても真剣な表情をしていました。

川嵜さん▶漠然と「いけないこと」と認識していても、具体的にははっきり答えられない人が多いと思います。何が危険かを具体的に知らないと、本当に身近に迫った時になぜ断らなければならないかが、とっさに分からないと思います。

佐藤さん▶僕もそう思います。違法薬物をやらないかと強要された時にきっぱり断れるのかが気になってまわりに聞いてみました。すると、どう断るかなどを考えていない人が多かった。違法薬物について学んだ一人の人間として、学校でもとっさの危険などに備えておくことが大事なんだよということを伝えていきたいです。

学校・地域のつながりの中で、正しい知識を伝えよう

寺村さん▶全然想定していないところから来るのが違法薬物だと思います。想定していなかったからこそ、どうしたらいいか分からなくて、その結果自分が犯罪者になることもあるかもしれません。

新家幹事長▶高校生の皆さんのしっかりした話を聞いて、大丈夫だと安心することができました。親としてもっと正しい知識を身につけたいと思いました。

石塚課長▶薬物乱用は単なる非行問題ではなく、人間の心と身体をむしばむ危険なものです。違法薬物は人を「3回殺す」と言われています。まず脳を殺す。次に心（感情）を殺す。最後に身体を殺してしまう。自分以外の家族なども不幸にしてしまうかもしれません。まずは大人が正しい知識を持ち、それを子どもに伝え、子どもたちを違法薬物から守っていきましょう。

松村会長▶皆さんの周りには、部活動、クラスの仲間、家族といった頼れる人がたくさんいると思います。これが大事。われわれ大人は、実際に6名の高校生を目の前にして、「この子らを絶対に守らなあかんな」という意識をより強く持てたのではないでしょうか。子どものために、それぞれ力を尽くすのが使命なんだということを、今日ここで確認いただければ幸いです。皆さん、ありがとうございました。

保護者の皆さんへ

大麻※は 脳（中枢神経）に悪影響を及ぼす 有害で依存性がある 危険な違法薬物です！

※大麻はチョコ、葉っぱ、ハシッシュなどの隠語で呼ばれている例があります。

大麻はタバコより害が少ないって本当？

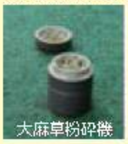
喫煙が大麻などの薬物乱用のきっかけになることがあります。

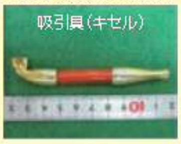
大麻を吸うと、次のような急性症状が出ます！

- 不安、錯覚
- 心臓がドキドキする
- のどが渇く
- 眼が赤くなる
- まっすぐに歩けない
- 食欲増進
- 手で物が上手につかめない　など

こんなモノを持っていたら要注意!!

（大麻を吸うと「甘くさい臭い」がします）


大麻草粉砕機


吸引具（キセル）

ご家庭においても、お子さんの様子をしっかりと気に留めていただき、
少しでも心配に思われることがありましたら、
学校や少年相談窓口（右記参照）にご相談ください。

少年相談窓口
- ヤングテレホン　075−551−7500
- メール相談　パソコン▶http://www.pref.kyoto.jp/fukei/
　ケータイ▶http://www.kyotofukei-syonen.jp/i

人づくり21世紀委員会とは

平成10年2月に発足し、子どもたちの教育や健全育成に関わる115の団体と13の行政区・地域の実行委員会が、子どもたちを取り巻く様々な課題を私たち大人が担う「社会全体の問題」として捉え、多様な活動を展開しています。

人づくり21　検索
携帯電話の場合はQRコードをご利用ください。▶
京都市
事務局：京都市教育委員会 生涯学習部 家庭地域教育支援担当
〒604-8064 京都市中京区富小路通六角下る骨屋之町 549(元生祥小学校内)
TEL：075-251-0456　FAX：075-251-0449　E-mail：info@hito21-kyoto.jp

読者の声
●[前号１面]挨拶することで見守りにつながるなんて「目から鱗」の感じがしました。これから子どもたちにも、町内から始めさせたいと思います。